

# 湖山池の石がま

鳥取県・鳥取市



鳥取市の北西部に位置する湖山池では、古くから全国的に他所では見られない独特な漁法である「石がま漁」が行なわれている。「石がま」と称する石組構造物を用いた漁法である。

石釜は元禄時代に考案構築されたと伝えられているが、この考案者、構築場所等は不明。湖山池の北岸に多く構築されていて、捕獲される魚は湖山池に由来から生息する在来種の鮒である。これは在来の鮒の習性によるものである。冬季越冬のため石がまに入り込んだ魚、主として在来種の鮒を捕獲するものである。

また、かつては「石がま一つ、水田一町歩」といわれその価値は高く評価され、石がま一個が水田1町歩に相当すると云われていた。

現在、鳥取県無形民俗文化財として「石がま漁」が指定されている。

TOPICS

・石がま漁 1月～2月

## お問い合わせ先

三津地区石がま保存会

TEL / 0857-59-0912

## 【交通】

バス / JR鳥取駅から約20分(青島公園から徒歩すぐ)

